りすぐみだより

きらら保育園　令和6年7月1日発行

夏が近づくこの季節。蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは汗をいっぱいかきながらも夢中になって色々な遊びを楽しんでいます。

りす組の子どもたちは自分の好きな遊びを指さしや言葉で伝えられるようになってきました。大好きな時計が鳴っていること、小部屋の中にあるおもちゃで遊びたいこと、CD プレーヤーで音楽を流して欲しことなどなど、身ぶりと言葉で伝えられる楽しさ、嬉しさを感じているようです。歌や曲の題名を言ってリクエストしてくれることもあり、希望の曲が始まると体をたくさん動かして踊っています。天気の良い日には散歩に出かけ、お散歩カーに乗るだけでなく、保育者と手をつないで歩くようになりました。少しずつ子どもたちが成長し、できることが広がった子どもたち。暑さに負けず、これからの活動も、もっともっと楽しみを深めていきたいと思います。

ファミリーデーの制作をしたよ

クレヨンと絵の具を使って制作をしました。最初に色画用紙にクレヨンで自由に描き、その上から絵の具を塗るとはじき絵になり、個性豊かなビールの泡が表現されました。ネクタイは足型をとったのですが、足に絵の具を塗る感触は、感じ方も様々で、嫌がる子どもと「もっとやって～と」足を出す子どもと、とても賑やかな制作になりました(*^_^*)

給食美味しいよ～

進級当初は離乳食や刻みだった給食ですが、一口大や幼児食となり、食事のシーンにも成長を感じています。スプーンやフォークも上手に使えるようになってきました。一口が取りづらそうと思い保育者が手伝おうとすると、自分で食べたいと頑張っています。少しこぼしてしまうこともありますが、自分で食べたいという気持ちを大切にしたいと思っています。

お散歩楽しいね～

お散歩カーだけでなく手をつないで歩いて楽しんでいます。お散歩カーからの景色とはまた違って、歩いていると草花や虫などにも気づいて指をさし、探索が広がっています